



## 重要文化財 旧笹川家住宅において 味方ほたる愛好会の皆さまによる 蛍の幼虫の放流を実施します

重要文化財 旧笹川家住宅において、平成9年から活動している「味方ほたる愛好会」の皆さまによる蛍の幼虫の放流を実施しますのでお知らせします。

取材・広報にご協力をお願いします。

1 日時 令和5年4月17日(月) 午前10時00分から

2 場所 重要文化財 旧笹川家住宅  
新潟市南区味方 216

3 実施者 ◇味方ほたる愛好会  
石塚 亮  
(いしづか あきら) 様



### 【味方ほたる愛好会】

環境整備を目的として、昨年は約1,000匹の蛍の幼虫を放流しました。

昨年に引き続き、今年は1,300匹の放流を予定しており、順調に生育すれば6月の中旬から旧笹川家住宅において蛍を鑑賞することができます。

この活動は平成9年から続けられています。

4 対応者 南区長 五十嵐 雅樹

担当・問い合わせ先

新潟市南区役所 地域総務課(笠原)  
電話：025-372-6621 FAX：025-373-2385  
E-mail：chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp

※ 重要文化財 旧笹川家住宅とは

- ・安土桃山時代に信濃国水内郡笹川村から、南区味方の地に移住し、昭和45年(1970年)にこの地を離れるまで14代300年以上にわたって続いた名家です。
- ・旧笹川家住宅は、日本でも有数の規模を持つ、近世後期の大庄屋の住宅です。前庭の眺望、威厳のある表座敷、高い木組み天井の広間、土庇と障子欄間、立ち並ぶ土蔵群は、いずれも雄大さと雪国らしさを兼ね備え、この地域の発展を主導した「豪農」の気概を今に伝えています。